2019-20 年度国際ロータリー
マーク・ダニエル・マローニー 会長方針
「ロータリーは世界をつなぐ」

2019～2020 年度 RI テーマ

会報

２０１９年 11 月号
TOMAKOMAI EAST ROTARY CLUB
苫 小 牧 東 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ
例会日　木曜日 12:30　第２例会 18：00
例会場:グランドホテルニュー王子　TEL 31-3111
ホームページ：http://toma-east-rc.jp/

「苫小牧東ロータリークラブ会長方針」
［楽しいクラブをつくり、仲間を増やそう］

●会長　佐藤　聰●会長エレクト　青山　晴美
●幹事　平田　幸彦●副幹事・会計　斉藤　英明
会報雑誌委員会（2019ー2020）長岡・内海・吉田・横山・西條

第一例会　11月７日（木）会員卓話：会員増強維持委員会　佐藤聰会長・藤森会員
第二例会　11月14日（木）夜間例会：親睦委員会　高橋会員歓迎会　（場所：於久仁）
第三例会　11月21日（木）会員卓話：ロータリー財団担当例会　佐藤正会員
第四例会　11月28日（木）ゲスト卓話：NTT東日本苫小牧支店支店長　三島久佳様

11月例会記録

点　鐘　会長　佐藤　聰

斉　唱　君が代　奉仕の理想　バースディソング

幹事報告　幹事　平田幸彦　苫小牧市より国際理解講座開催の案内・苫小牧教育研究会より社会科自由研究作品発表作品表書式の御礼・白老Ｒｃよりクラブ会報が届いています・龍ケ崎中央ＲＣより会報が届いています。

誕生日

（※東ＲＣ及び関係各位については敬称を略させて頂きます）

会長挨拶

皆さんこんにちは 1 か月後に迫った Xmas ドロップ作戦の概要が固まってまいりました。参加会員は、水元会員・佐藤正会員・木本会員・平田会員・青山会員と青山昇準会員と私の 7 名で行ってまいります。12 月 6 日（金）に出発し、翌日 7 日の午前中にアンダーセン米空軍基地内で箱詰め作業を行います。グァムと龍ヶ崎のロータリアンと親睦を深めてまいります。また後ほど青山会長エレクトからお話があると思いますが、いよいよ次年度の役員を決める季節になりました。私も昨年実質的にはここから会長の仕事がスタートしました。青山さんは何もわからないとは言っておりますが道義の秘書をされている経験豊富な方ですのできっと新しい役員の方と元気で明るく運営されていくことと思います。青山さん頑張って下さい。応援しております。今日は 2 回目の会員拡大フォーラムということでやらせていただきます。資料を基に「会員維持力を高める」ことと「入会候補者をみつける」ことの重要性を説明させていただき入会候補者について、テーブルごとに情報交換して頂きます。宜しくお願いいたします。以上、会長挨拶とさせて頂きます。

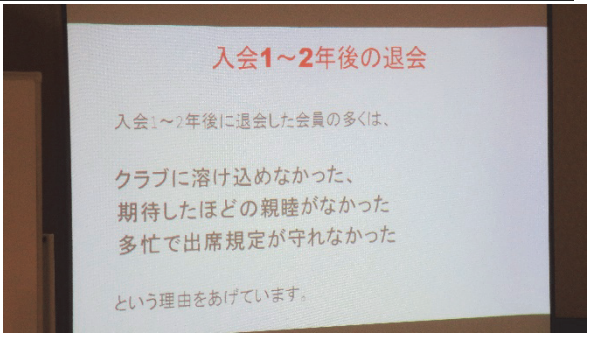
ゲスト

※例会斉唱　第１例会　奉仕の理想・第２例会　我らの生業・第３例会　手に手つないで・第４例会　それでこそロータリー
（第１例会　君が代斉唱　第３例会　四つのテスト斉唱）

第１例会（2019.11.7　通算１２８７回）会員卓話　会員増強維持委員会　佐藤聰会長・藤森会員

会員維持を高めるためにどうしたらよいか？東ロータリークラブの良さをアピールするにはどうするか？現状東ＲＣは年齢層が 40 代・50 代・60 代・70 代 80 代とグラフにして説明し今後どうしたら良いかを問いかけた。また入会後数年で退会する人を年数毎に退会理由を調べた資料を見せながら説明があった。

会員が増えているわけでは無いが減っているわけでも無いと言うクラブが多く会員数が比較的に安定している為に問題があっても気づいていないことが少なくない。頻繁に出る退会者を新入会員が補っているクラブは会員維持出来ていないだけでは無く会員増の例会を逃している。対策として①会員が関心のある活動や委員会に参加出来るようにする②クラブ親睦や活動を活性化させるアイディアを会員から探る③メンターを付ける。メンターとの相性が合っているかどうかを定期的に確認し、会員が別のメンターを望む場合は、ほかの会員に交代してもらう。入会後3年から5年後に退会する会員は期待したほど親睦が無かった。クラブリーダーに不満を感じた。多忙で出席規定が守れなかったと言う理由があげています。対策をしてリーダー的役割を担う機会を与える。そうするとクラブに貢献し重視され運



営上の決定に拘わっていると実感してもらう。会員が自分の専門知識やスキルを活用できる機会を設けその貢献を認める。6年～10年後の退会にも同じ様な意見があった。入会候補者を紹介するよう全会員に奨励しましょう。会員となられる人が近くにきっといる筈です。候補者を例会に活動行事に招き親睦の楽しさを実際に見てもらいましょう。理解を深めるにはさらなる対話や訪問が必要になるかも知れませんがこのステップに十分な時間をかけることが大事です。30周年事業までには会員数30名を目指して。

第２例会（2019.11.14　通算１２８８回）夜間例会　親睦委員会　高橋会員歓迎会　（場所：於くに）

点　鐘　会長　佐藤　聰

斉　唱　我らの生業　割愛

会長挨拶

皆さんこんばんは。今日は高橋会員の歓迎会です。入会されて 4 か月立ちましたがすっかりとけ込んでおられると思います。改めて東ＲＣにご入会を頂きまして本当にありがとうございます。心より歓迎いたします。高橋さんの新入会員卓話を聞かせて頂き高橋さんの学生時代のバスケットボールへの情熱のことや北電時代の苦労された話をお聞きして大企業のど真ん中で仕事をされていた苫小牧東ＲＣには大変貴重な方と思います。人生の大先輩が入会してくださったんだなと大変感銘を受けました。

10 月に千歳で行われた地区大会では高橋さんも参加してくださったのですが北電の関係の方が高橋さんを見つけてみんな挨拶に来られていました。改めて人望の厚い方だと思いました。これからはいろいろなことご指導頂きたくお願い申し上げます。先週行われた理事会報告を行います。台風 19 号の義捐金の要請が地区から来ております。一人 1,000 円の寄付をお願いし来週の例会

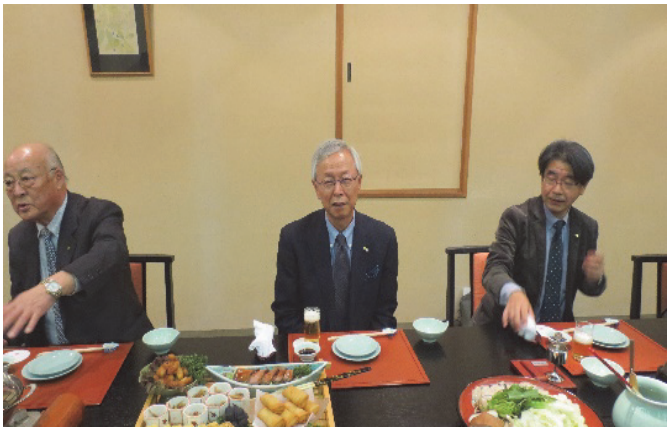
から集めたいと思います。よろしくお願いいたします。松原会員が最近体調不良で例会に出席する回数が減ってまいりました。苫小牧東ＲＣ定款　第 12 条 3 節に出席規定の免除がございます。松原会員に出席規定の免除を適用することが理事会で承認されました。２０２１－２２年度に輪番制で苫小牧東ＲＣからガバナー補佐を出すことになっています。先日ガバナー補佐経験者と会長経験者による会議が行われ、２０２１－２２年度に小幡会員をガバナー補佐とすることが報告されました。以上、会長挨拶とさせて頂きます。

ゲスト

幹事報告　平田幹事より　苫小牧ＲＣ会報が届いています・苫小牧ＲＣ例会変更の知らせ・以上

移動例会　18：00分　親睦員会　夜間移動例会　高橋会員歓迎会　場所：於くに

午後 6 時より新入会員高橋会員の歓迎会が若草町にある於久仁で行われ小林会員の歓迎の挨拶にと乾杯で始まり皆さんか歓迎を受けた。高橋会員これからもよろしくお付き合いお願い致します（メンバー一同）



※さすが北海道内ロータリークラブ３クラブを歩んできた方の挨拶です。謙虚な新入会員としてのご挨拶をいただきました。

高橋会員今後は飲みに遊びに親睦を深めていきましょう。

第３例会（2019.11.21　通算１２８９回）会員卓話　ロータリー財団担当　佐藤正会員

点　鐘　会長　佐藤　聰

斉　唱　それでこそロータリー

会長挨拶　皆さんこんにちは前回は高橋会員の歓迎会ということで料亭於久仁で行わせて頂きほぼメンバー全員の参加で楽しい

歓迎会でした。得にゲーム等の趣向こらさなくてもメンバーみんなーが参加すれば楽しい例会になるのだと実感しました。そして次の次12月5日ですが菅野会員の「そば打ち」を一番弟子の横山さんもそばを打ち皆さんの振る舞って頂けるようです。会場は私の職場である「ホテル杉田」の食堂で行います。菅野会員も先ほどホテルの厨房の下見をおこない準備万端です。きっと美味しいそばを頂き楽しい例会になると思いますので皆さん参加よろしくお願いします。今日は佐藤正財団委員長の卓話です。よろしくお願いします。

ゲスト

幹事報告　平田幹事より　北海道外国人相談センターによる移動相談会の開催について地区大会表彰記念品贈呈について・記品が2人に届いています。100%出席率表彰25年小林忠男会員・10年平田幸彦会員です。白老RCより12月例会・休会変更のお知らせが届いています。

佐藤会長から 25 年と 10 年の 100%出席されたお二人に記念品を贈呈されました。

会員卓話：ロータリー財団担当　佐藤正会員

ロータリー財団委員会２０１９～２０２０年度活動計画は今年福田武男ガバナーはロータリー財団への寄付推進しフル活用。

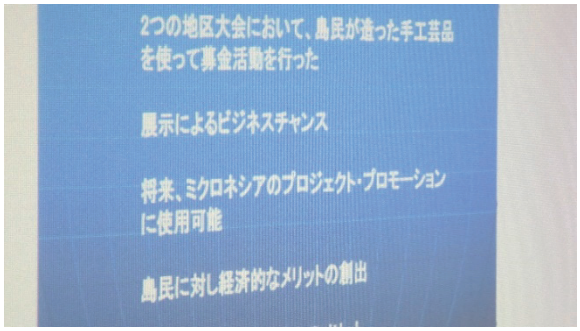
① ロータリー財団への寄付うぃ推進すると共にクラブでは本年度特別に使用できる分を含めて DDF を十分に活用しグローバル補助金を視野に地域社会及び海外でのプロジェクトが増加するよう支援する。

② 「世界ポリオデー」には世界のポリオ撲滅で WHO などと共にロータリーが果たしている役割を広く地域に伝えるよう各クラブに推進する。

③ 残題意へ年次基金とポリオプラスへの寄付を増やし恒久基金において２０２５年までに 20 億 2500 万ドルへ成長するように支援してゆく。

上記3点がロ

ータリー財団の地区目標としております。これは RI の目標でもありあす。と佐藤正会員から説明があり財団の基金にも様々な基金があることを説明。年次基金・恒久基金・ポリオ基金・寄付金の使い方にも説明された。地区補助金・グローバル補助金・ポリオプラス・その他平和プログラムや災害救援活動等々と説明。またロータリーの友にも書かれている「私がロータリー財団に寄付する理由」と書かれたロータリーの友の内容にふれて是非一度読んで欲しいと熱望された。佐藤会員はロータリー財団はどうしてできたか？についても「アーチクランフ氏」



の話を題材に詳しく説明した。アーチクランフ氏は（1869 年～1951）ロータリー財団の創始者 1916―1917 年度ロータリークラブ国際連合会（後の国際ロータリー）会長。アメリカクリーブランドＲＣ会員。入会時の職業分類は「材木―卸ならびに小売り」1917 年アトランタ国際大会で「世界中で善い事をする目的のために基金を設置することは極めて妥当なように思われます」と述べこの提案が「ロータリー基金」としてのスタートなったと説明。現在東クラブでＸｍａｓドロップを毎年行っているがＸｍａｓドロップに代わる事業「グローバル補助金」を活用し出来れば「非営利団体ＰＭＡ巡回診療のためのシーヘイブン号提供」について説明。シーヘイブン号によるミクロネシア諸島の寿雲海診療。シーヘイブン語号の歴史は 1956 年ドイツ人のドムンド・カラウ牧師とエリザベス夫人が宣教のためパラオにやってきた。ミクロ島諸島を船で回るうち強く語ったのは医療の必要性であった。病気になっても近くに医療施設がなく何人もの島民が命を亡くすのを目のあたりにした。アメリカ政府とドイツ政府が寄付を募り小型飛行機を購入し無償で搬送したのが始まりである。まだ 2510 地区ではどこもやっていないので是非苫小牧東ＲＣ30 周年の事業にあわせ今後の執行部の皆さんにこのプロジェクトに参加する事を考えて欲しいと切望した。

第 4 例会（2019. 11. 28　通算１２９０回）ゲスト卓話　NTT 東日本苫小牧支店支店長　三島久佳様

点　鐘　会長　佐藤　聰

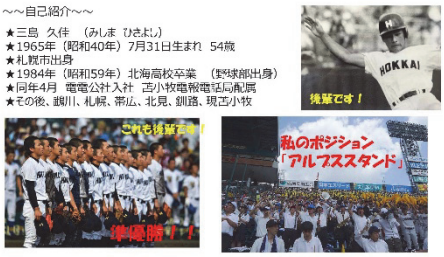
斉　唱　それでこそロータリー

会長挨拶　昨日苫小牧民報社の謝恩会が12時よりノーザンホースで行われました。苫小牧の経済界から多くの人が出席していました。東クラブを代表して参加してきました。苫小牧RC・苫小牧北RCの会長さんもそれぞれ参加し東クラブからも斉藤会員・横山会員・佐藤靖浩会員・長岡会員がそれぞれ出席され最後の抽選会で長岡会員の名前を呼ばれましたが現れなくスルーされました。残念でした。さてＸｍａｓドロップ報告作戦のことで苫小牧民報の取材を受け記事は出来上がっているそうです。掲載楽しみにしています。報告ですが福田ガバナーから連絡で沖縄首里城の火災の義援金を2510地区で受けることになったそうです。ご賛同されるクラブはご送金くださいと連絡がありました。以上会長挨拶とさせて頂きます。

ゲスト

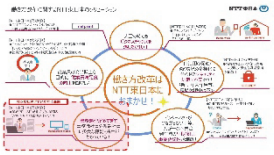
幹事報告　平田幹事より　龍ケ崎中央ＲＣから会報が届いています。札幌交響楽団苫小牧公演の案内・ロータリーの友委員会より報告事項が届いています。

ゲスト卓話：ＮＴＴ東日本苫小牧支店支店長　三島久佳様　「ＲＰＡを活用した働き方」

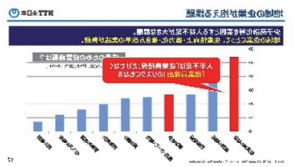


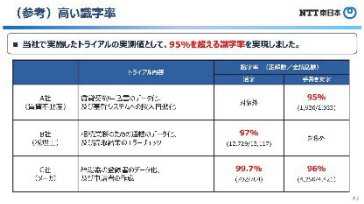
三島佳久様は1965年生まれ札幌市出身・北海高校を卒業の後Ｓ５９年に日本電信電話公社入社・苫小牧電報電話局勤務・帯広・北見・釧路と勤務されＨ２２・4月にＮＴＴ東日本北海道営業部担当課長・Ｈ２９・７月NTT東日本北海道苫小牧営業支店支店長・Ｒ１・７月には苫小牧RCに入会され現在に至る。

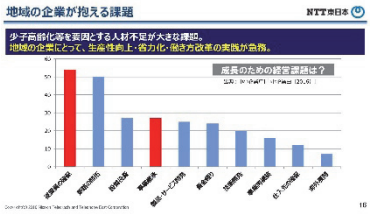
テーマ「RPAを活用した働き方」

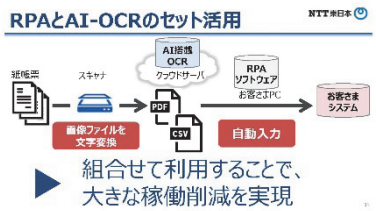


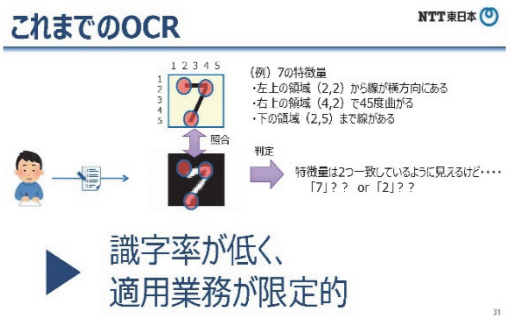
地域と歩むＩＴソリューション企業としてNTT東日本北海道は５C（CUSTOMER・お客様をまず大事にする。を第一に考えCONNECT・NTT東日本の原点であるつながりが始まりCLOUD・今後はICT（の省庁であるクラウド）の分野も含めCOLLATION・一緒に協力しながらCONTRIBUTE・地域に貢献してゆきたいと会社の抱負を語って頂きました。「働き方改革」をお手伝いし行く・在宅勤務制度導入・生産性の向上・勤務時間の削減・業務変革・改革（BPA）について説明し急速に進む人手不足・生産性年齢人口が減少・労働生産性はゼロ成長など資料を含め説明頂きました。その上で求人倍率は増加し人手不足による倒産は過去最高である（日本経済新聞参照）と説明。地域企業が抱える課題についても少子高齢化を要因とする人材不足が大きな課題であると指摘。ロボットに働かせる時代が始まっている。今後はオフィス業務の代行へ定期的なPC業務は人に成り代わりロボットが実地。①作業手順自動記録・作業手順編集・作業手順実行など簡易操作で作業手順の作成が可能な時代。データ入力・転記　でーた集計・加工　データチェック・システム間データ連係　WEB情報収集　単純・大量ルーチン業務を素早くミス無く24時か365日実地。これによる業務の効率化が出来る時代。真の働き方科企画とは？「創造的な業務時間に確保を目指した働き方改革を目指す」長時間労働をRPA導入により業務を減らし創造的な業務を作り出し競争力を上げる事が出来る。また無くならない紙業務は生産性向上の天敵。データ化することにより生産性を上げる事が出来る。これまでのOARは識字率が低く適用業務が限定的だったがAI（人口知能）の搭載により識字率が劇的に向上している。最後に具体的な導入事例を説明。ご静聴ありがとうございまし











た。

※三島支店長のテンポの良い説明と内容わかりやすくご説明頂き心より感謝申し上げます。

11月ニコニコ

11/7　5,000円　　11/21　3,000円　回覧BOX 5720円

合計金額　13,720円

	11月7日	11月14日	11月21日	11月28日	
出席数	23人	26人	*22人*	*22人*	
出席率	85.19%	100%	*84.62%*	84.62%	

11月の誕生・創業祝い

11月の誕生祝		11月の創業祝い	
		青山　晴美	H10・11・1

１２月例会プログラム予定

第１例会（５日）　ゲスト卓話　12：30～　移動例会　菅野会員による「そば打ち」場所：ホテル杉田

第２例会(12日)　夜間例会　　18：00～　南沢会員歓迎会（第一洋食）

第３例会(19日)　会員卓話　　12：00～　Ｘｍａｓドロップ報告　佐藤会長

第４例会(26日)　ゲスト卓話　12：30～　韓国テジョン大学・北海学園大学留学生「韓国から見た日本」チェヒョンビン

編集記「にわか」という言葉が海外メディアに紹介された。にわかと言う言葉には色々ある。急いで頭に詰め込むのが「にわか勉強」いきなり降ってすぐやむのが「にわか雨」様々な「にわか」があるがイギリスの英紙に紹介されたのは「にわかファン」である。日本で開催されたラクビー。英紙に「niwakafans」と載り「新参者時流に乗る人」と説明。サッカーのような競技ながら文化の違いが伝わってくる。真摯のスポーツの矜持（きょうじ）もあるだろう。観客のブーイングが少ない。どちらのチームを応援するかで客席をわけないのは喧嘩の心配がないからだ。「最初は日本代表？」とも感じたがこれもなかなか良いイヤこれは相当いいと思えてきた。準々決勝南アフリカ戦にでたラブスカフニ選手は母国を相手に壮絶な戦いをした。日本のチームで活躍し代表の要でもある。本場の英国ではサッカー好きがラクビー好きを「お高くとまった連中」となじることもあるらしい。そう考えるとファンになる垣根は日本では随分低いかも？さて私もロータリーに入会させて頂き早 13 年。にわかロータリアンにならぬよう精進しなければと思った 11 月でした。

会報雑誌委員会　長岡英幸

事務局　苫小牧市表町1丁目4-5　日商連ビル5階

月～木曜日の10:00～16:00　Tel 0144-35-3344 Fax 0144-33-7744

e-mail：east_toma2510 @ song.ocn.ne.jp

事務局　松岡かおり